

西東京市新型コロナウイルス感染症に対する対応・取組 (その2)

～新たな感染期において、基本的な感染拡大防止対策の徹底を～

令和2年8月



西東京市

令和2年8月20日更新

～全国的に「再感染期（第2波）」の傾向にあります～

市民の皆様には、新型コロナウイルス感染症拡大の防止への取組にご協力をいただき誠にありがとうございます。

また、市民の健康や安全を守るためにご尽力いただいている医療機関をはじめとする関係機関の皆様には、心より感謝申し上げます。

8月に入り、東京都の新型コロナウイルス感染症の1日当たりの感染者が連日200人を超えております。現在、20代、30代の方の感染者が多い状況ですが、全年齢層に感染が拡大しつつあります。感染経路については、無症状や症状の乏しい感染者の行動に影響を受けている可能性があり、家庭内感染も増えてきているものと思われます。

市といたしましては、今後とも都から公表される情報に基づき、正確な情報発信に努めてまいりますので、正しい情報による冷静な行動をお願いいたします。

市の施設等を利用された方が感染した場合は、都と連携して、市の公表の考え方に基づき、公表しております。その際は、感染された方の人権尊重と個人情報保護にご理解とご配慮をお願いいたします。

感染者が増加している現在、おひとりおひとりの「うつらない・うつさない」行動が最も大切になります。市民の皆様には、改めて新しい生活様式に基づく、行動変容（手洗い・3密を避けた行動・ソーシャルディスタンスの確保・マスク着用等）の徹底をお願いします。

また、暑い日が続いておりますので、適宜マスクを外す、水分を取るなどの熱中症予防も必要です。マスクを外す際は、十分に身体的距離を保ち、近距離での会話を控えるなど新型コロナウイルス感染症対策も忘れずに行ってください。

併せて、事業者の皆様には、東京都及び各業界が作成している感染拡大予防のガイドラインの再確認と遵守の徹底をお願いいたします。

この危機を乗り越えられるよう、市一丸となって努めてまいりますので、引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の防止へのご協力をお願い申し上げます。

令和2年8月

西東京市長 丸山浩一

新型コロナウイルス感染症に対する西東京市の取組

～新たな感染期において、基本的な感染拡大防止対策の徹底を～

「人」のいのち・健康を守る

- 引き続き、市内医療機関と連携した体制づくりに努めます。
- 正確な情報の発信に努め、東京都（保健所）に対し、可能な限りにおいて、必要な情報の提供を今後も求めていきます。
- 新型コロナウイルス感染症に関連した感染者・濃厚接触者、医療従事者等に対する誤解や偏見に基づく差別をなくし、冷静な行動を促します。



「まち」を健康に 日常を取り戻す

- 基本的な感染対策（3密・換気・マスク・手洗い・消毒）の徹底を図ります。
- 市の委託事業者等の事業継続を支援します。
- 感染拡大に最大限の注意を払いつつ、市内事業活動を支援するため、経営革新や消費喚起等を促します。
- 新型コロナウイルス接触確認アプリ（略称 COCOA）の普及・啓発を図ります。

東京都 専門家によるモニタリングコメント・意見 抜粋＜感染状況＞

- ✓ **全年齢層に感染が拡大**しつつある（40歳以上の陽性者数が増加）。
- ✓ 新規陽性者数は、**20代**が全体の**38.3%**、**30代**が**24.8%**である。
- ✓ 濃厚接触者に占める感染経路としては、「同居人」からの割合が**29.1%**、「会食」が**16.7%**であった（8月4日から10日まで）
- ✓ 感染経路が多岐にわたっているのは、**無症状**や**症状に乏しい感染者の行動に影響**を受けている可能性がある。
- ✓ 小人数であっても、密に接触する環境で、**マスクを外し、会話をしながら飲食**を行うと、感染リスクが高まる。
- ✓ グループ旅行に陽性者が含まれていて同行者等に感染が広がる事例が複数発生

“**熱中症にも警戒**”が必要です

～ 適宜 マスクを はずしましょう ～



- 気温・湿度の高い中でのマスク着用は「要注意」です。

- 屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合には、マスクをはずす。

- マスクを着用して負荷のかかる作業や運動は避けましょう。

令和2年度の熱中症予防行動

環境省 厚生労働省 令和2年5月

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

新型コロナウイルスの出現に伴い、感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや、「3密（密集、密接、密閉）」を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。このような「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは以下のとおりです。

- 1 暑さを避けましょう**
 - ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
 - ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をごまかに調整
 - ・暑い日や時間帯は無理をしない
 - ・涼しい服装にする
 - ・急に暑くなった日等は特に注意する
- 2 適宜マスクをはずしましょう**
 - ・気温・湿度の高い中でマスク着用は要注意
 - ・屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合には、マスクをはずす
 - ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を
- 3 こまめに水分補給しましょう**
 - ・のどが渇く前に水分補給
 - ・1日あたり1.2リットルを目安に
 - ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに
- 4 日頃から健康管理をしましょう**
 - ・日頃から体温測定、健康チェック
 - ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅を静養
- 5 暑さに備えた体作りをしましょう**
 - ・暑くなり始めの時期から適度に運動を
 - ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で
 - ・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。3密（密集、密接、密閉）を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

※感覚に過敏がありマスクを常時着用できない方もいらっしゃいます。特性に応じた配慮も必要です。

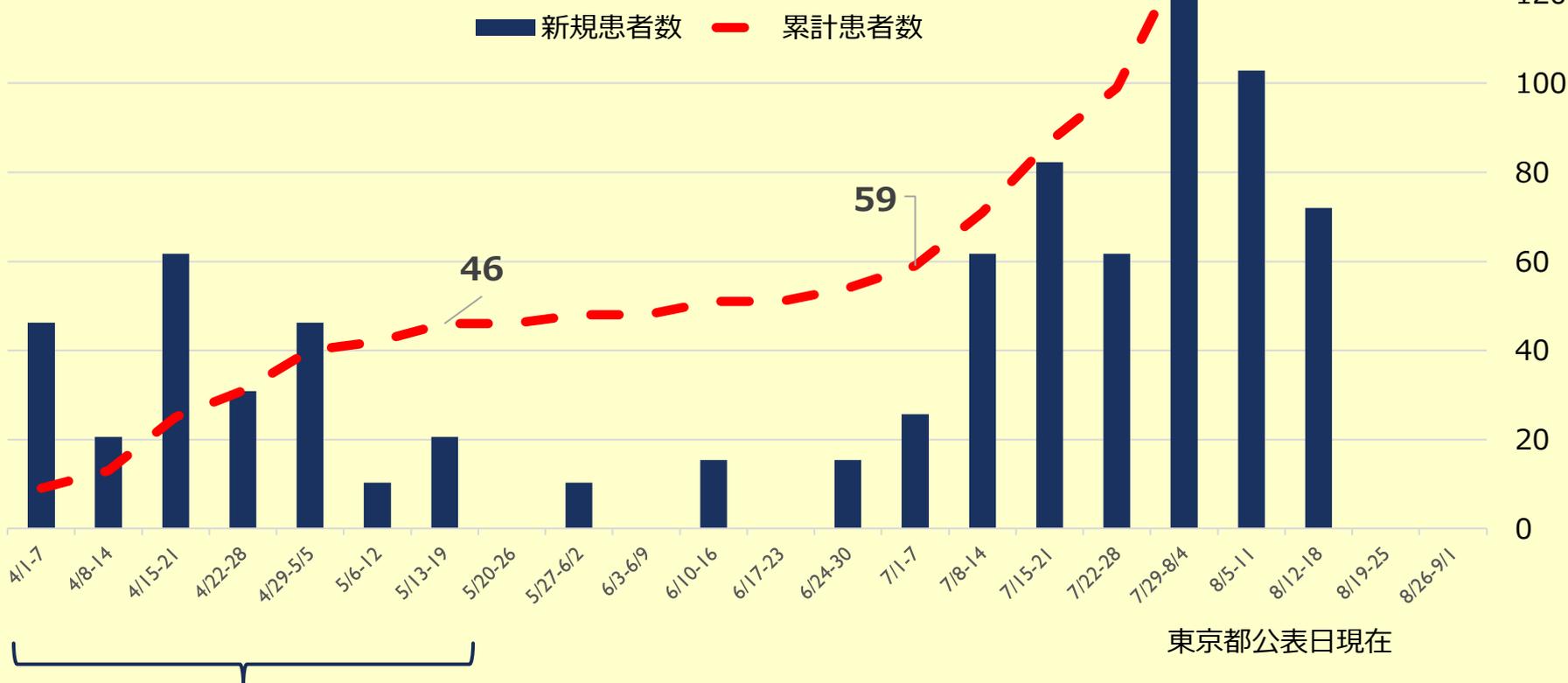
新型コロナウイルス感染症患者数（西東京市）

令和2年8月18日 東京都公表日現在

(人)

市内累計患者数	入院・療養中	新規患者	退院等※
163人	34人	0人	129人

※宿泊・自宅療養終了、死亡、感染症病棟以外への転院、転科の累計数



緊急事態宣言期間（4月7日～5月25日）

西東京市における 新たな取組・支援策等

～新たな感染期における 今後の市の取組み～

補正予算（6号）のポイント

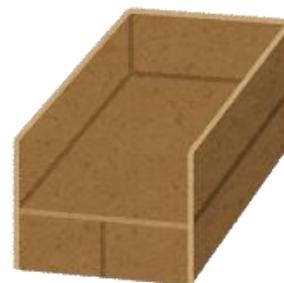
- ✓ 国からの地方創生臨時交付金を最大限活用し、「新たな生活様式」への対応、「事業継続支援」を中心に、本市の実情に合わせた取組を展開します。
- ✓ 感染期において発生する大雨による水害や大型台風に備え、避難行動の伝達強化や感染症対策を踏まえた避難所機能の充実を図り、災害に備えます。
- ✓ 新型コロナウイルス感染症の早期収束を目指し、西東京市医師会が運営する発熱外来への支援を継続し、令和3年3月まで運営費用を補助します。
- ✓ コロナ禍における生活習慣の変化により生じる健康不安を解消し、「新しい生活様式」の中で行う健康づくりを支援するほか、「子供の食の確保」の視点から、子ども食堂等への支援や、食支援を通じた子どもの見守りを強化します。
- ✓ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の両立は、大変厳しい状況にありますが、そのような中で創意工夫に取り組む市内事業者を支援するとともに、事業者を応援できる機会を創出します。

西東京市の新たな取組・支援策 ～コロナ禍における災害・感染対策の強化～

7月31日 補正予算（6号）可決

◆ 災害備蓄品等の購入 予算額 **1,994万円**

感染症の流行期に対応した災害時の避難対応等を図るため、市立小中学校の指定避難所に段ボールベッドをはじめ、感染対策用備品等を購入します。

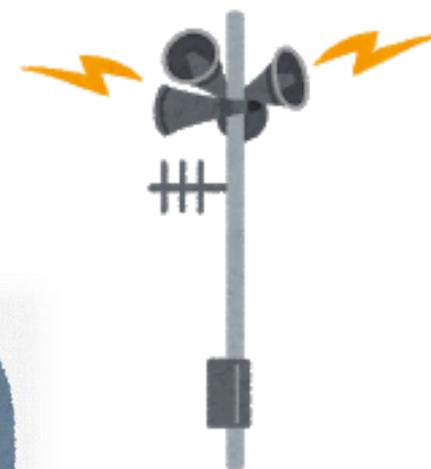
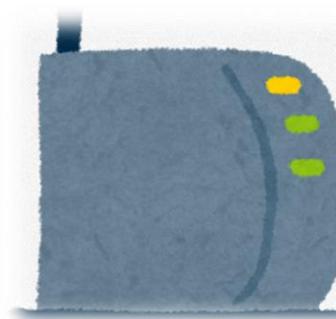


◆ 防災行政無線戸別受信機の配備 予算額 1億3,149万円

7月31日 補正予算（6号）可決

防災・防犯に関するお知らせを防災行政無線にて放送する際に、同時に屋内で受信できる戸別受信機を対象の方々に貸与します（1万台）。

対象者は、**避難行動要支援者及び災害時要援護者**で、戸別受信機の貸与を希望される方とします。



※「**避難行動要支援者**」とは、災害時に自ら避難することが困難な方であって、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を要する高齢者、障害者等の方々です。

※「**災害時要援護者**」とは大地震などの災害が発生したとき、避難情報を得ることが困難な方、自力での避難や家族の支援だけで避難することが困難なの方々です。

西東京市の新たな取組・支援策

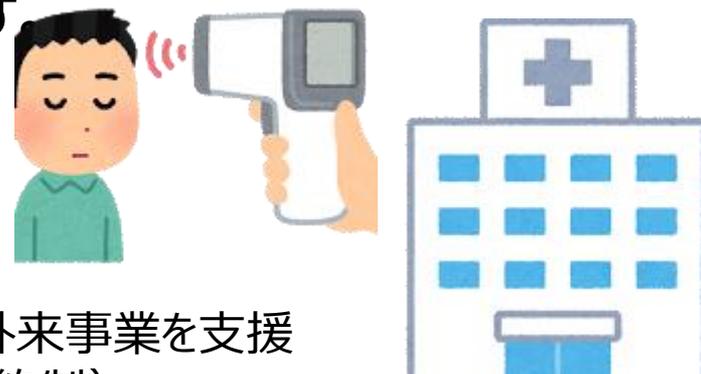
～ 人の「いのち」と「健康」を守ります ～

西東京市医師会発熱外来への運営支援を延長（令和3年3月31日まで）

予算額 1,875万円

7月31日 補正予算（6号）可決

新型コロナウイルス感染症の医療体制に対応するため、医師会が運営する
発熱外来への支援を令和 **3年3月**まで延長します



・西東京市医師会と連携し、市内病院内に開設した発熱外来事業を支援

1 日当たり、10人前後の受入れを行っています（完全予約制）。

1 開設場所 武蔵野徳洲会病院 内

2 診療時間 平日（祝日、年末年始を除く。） 午後1時から3時まで

3 運営体制 西東京市医師会に属する医師等

4 運営期間 令和2年4月28日（火曜日）から**令和3年3月31日**（水曜日）まで

西東京市の新たな取組・支援策

～コロナ禍での健康づくりを応援します～

「健康」応援！

7月31日 補正予算（6号）可決

◆ （仮称）健康増進ポイントアプリ事業の実施 予算額 **986万円**

新型コロナウイルス感染症の発生に伴う外出自粛等により、生活習慣の変化が生じる中、市民の皆さんの健康上のリスク及び不安が増大しています。

「新しい生活様式」における健康づくりを応援させていただくために、スマートフォンで活用できるアプリを構築します。

健康に向けた取組みをポイント化し、インセンティブを付与させていただく機会をご提供します。



西東京市の新たな取組・支援策 ～健康を守るための「食の支援」～



◆ 子供の食の確保緊急対応策事業 予算額 850万円

7月31日 補正予算（6号）可決

新型コロナウイルス感染症に伴い、「子供の食の確保」を目的に、子ども食堂等を支援します（1食堂当たり 年額 上限 170万円）。

◎ 補助対象

- ・必要経費（会場使用料、食材費、光熱水費、保険料等）
- ・感染防止対策のための必要経費
- ※人件費は対象外

◎ 補助対象期間 令和2年度内



🏠 養育困難家庭に対する、食支援を通じた子どもの見守りを強化します。

西東京市の新たな取組・支援策

～市内事業者に対する更なる支援～

5,000円を支払うと、
8,500円分のサービス
が利用できます

11月から実施予定

◆ 一店逸品事業等市内消費喚起イベント 予算額 **2,430万円**

(事業費総額 2,550万円)

7月31日 補正予算(6号) 可決

西東京市が実施する一店逸品事業の認定店のほか、本事業に参加する市内事業者(飲食店等)の店舗で利用できるプレミアム付きチケットを1口 5,000円で販売(2,000円分のプレミアム付き。販売予定枚数 5,000枚)。

なお、チケット購入者には、飲食店以外で使える1,500円分のクーポン券が付きます。



5,000円を支払うと…



7,000円分の飲食チケット



1,500円分のクーポン券

西東京市の新たな取組・支援策

1グループ最大 **100万円**の補助

～コロナ禍における、新たなビジネスモデルを支援します～

🏠 募集期間 令和2年9月から10月末日まで（予定）

◆ 新たなビジネスモデル・経営革新チャレンジ支援補助事業 予算額 **3,396万円**

7月31日 補正予算（6号）可決

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者の事業継続・地域経済の活性化への取組みを応援します。

市内事業者がグループ（3事業者以上による構成）となり、「新しい生活様式」に対応した「感染症拡大防止対策」や、コロナ禍における、新たな販路拡大や、新サービスの展開について、事業提案を公募し、採用されたグループに対し、上限100万円を補助します。

テイクアウト
できます
TAKE-AWAY
AVAILABLE



西東京市の新たな取組・支援策

～日々の生活を支えるライフライン委託事業者を支援します～

◆ 清掃事業者運営補助事業 予算額 **920万円**

7月31日 補正予算（6号）可決

新型コロナウイルス感染症の流行拡大に伴い、在宅勤務等の機会が増大したことで、各家庭からのごみの排出量が増加しています。

そのような状況下において清掃作業従事中における感染リスクもある中で、事業継続を図る事業者への支援を目的に、事業運営に係る経費を補助します。

委託事業者（9事業者）に対し、従業員数に応じて算出した経費を交付します。



西東京市の新たな取組・支援策

～コロナ禍での粗大ごみ増加 収集期間の短縮に努めます～

◆ 粗大ごみ収集運搬業務（臨時委託） 予算額 636万円

7月31日 補正予算（6号）可決

外出の自粛や在宅勤務等の機会が増大したことで、各家庭から排出される粗大ごみの量が増加しており、収集までに時間を要しております。

粗大ごみの収集量は、昨年同時期と比較して倍以上の収集量となっています。

市では、今後2か月間の臨時期間において、通常の収集に加え、新たに粗大ごみの収集運搬に関する委託業務を追加して、早期の収集に努めます。

